

しゃ光板こうばんの正しい使い方つか

正しい使い方

しゃ光板は太陽の向きの観察、日食の観察などに使います。
太陽を直せつ見ると目をいためるので、かならず『しゃ光板』
を使いましょう。

- ・かならず大人の人といっしょに見る。
- ・観察するときは、まわりに注意する。
- ・下を向いて、しゃ光板を目に当ててから太陽を見る。
- ・短い時間で観察する。



注意すること

- ・太陽を観察するときは、かならずしゃ光板を使う。
（下じき、サングラスなどは使わない）
- ・割れているものは使わない。
- ・まぶしいと感じたときはただちに使用をやめる。
- ・まぶしくなくても長い時間見ないようにする。
- ・落とさないように気をつける。
- ・ガラス面が汚れたら、やわらかい布でふき取る。



「しゃ光板は、安全が保証（JIS規格・しゃ光度番号13）
されたものを使用しましょう」



理科教育を支援する
公益社団法人 日本理科教育振興協会

TEL. 03-3294-0715 ホームページ <http://www.japse.or.jp>